

東京建設業協会 御中

東京都知事
小池 百合子
(公印省略)

基本的な感染防止対策の更なる徹底について

日頃より、東京都の施策の推進に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

令和3年8月5日の新規陽性者数は、5,042人、7日間平均では約3,600人を超え、前週からの増加比は164%となっており、事態は極めて切迫しています。また、同日開催の東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議においては、専門家から、「爆発的な感染拡大が進行している」、「医療提供体制が逼迫している」との認識が示されました。感染力の強いデルタ株への置き換わりも急速に進んでいます。

こうした状況を踏まえて実施された専門家の研究(※)によると、不織布マスクを正しく着用することが感染防止に効果的であること、施設内で少なくとも1.8mの距離を確保することで感染リスクが軽減されること、会話の時間を短くすることで感染リスクが軽減されることが示されています。

これらを参考に、集客施設など、不特定多数の方が利用する施設では、下記の基本的な感染防止対策の更なる徹底をお願いいたします。

記

- 1 徹底した入場整理、短時間利用の呼びかけ
- 2 入場時の消毒・検温
- 3 施設内で少なくとも1.8mの距離の確保
- 4 不織布マスクの正しい着用
- 5 従業員の感染防止対策の徹底、注意喚起

皆様におかれましては、すでに様々な感染拡大防止対策を実施していただいているところでございますが、現在の急激な感染拡大を抑えこむためには、皆様のより一層の取組が必要不可欠です。改めて関係者の皆様への周知・徹底等につきまして、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

※専門家の研究の概要については、以下のURLから資料を御確認ください。

「室内環境におけるウイルス飛沫感染の予測とその対策」

理化学研究所／神戸大学 坪倉 誠

富岳コロナ対策プロジェクト飛沫感染チーム

資料：<https://www.r-ccs.riken.jp/wp/wp-content/uploads/2021/06/210623tsubokura.pdf>

動画：<https://www.youtube.com/watch?v=8j6D5Ms73H0>